

国分寺市にふるさとをつくる会

258号 令和5年9月1日発行

特定非営利活動法人

国分寺市にふるさとをつくる会

理事長 岡本 浜夫

〒185-0032 東京都国分寺市日吉町 3-7-8

TEL: 090-6937-8070 fax: 042-325-7616

E-mail: hatamatu@mint.ocn.ne.jp

玉川上水・分水網上下流連携総括シンポジウムに参加して

ふるさとの会 理事長 岡本浜夫

玉川上水を再生することで、江戸城外堀や日本橋川等の水環境を改善し、そこから未来につながる「東京水辺のあり方」について語る、興味深いシンポジウムでした。また、国土交通大臣、玉川上水沿いの区長・市長からメッセージも寄せられました。特に東京都都市整備局湯川雅史氏から、東京都が2030年目標で取り組む「外堀浄化に向けた取り組み」は具体的な目標が定められており、大変参考になりました。（詳細は、東京都ホームページで検索下さい。）

また、玉川上水最下流地域である中央区の山本区長からの日本橋・神田川復活による“うるおう”を目指し「水は命・物を運ぶ・美しい」をモットーにする、水辺づくりは、興味深く拝聴しました。

最後に、玉川上水・分水網を活かした水環境都市東京連絡会宣言が、参加者全員により採択されました。

＜宣言内容＞

『多摩川から玉川上水・分水網を通して外堀・日本橋川へと至る江戸東京をつくってきた水の流れを取り戻し、東京都市河川の水質浄化を図りつつ、沿川の生物多様性を保全するとともに、自然流下で都心まで流せる利点を生かし都民が安心して憩い、親しむことができる水辺を創造します。』

東京都が取り組んでいる「外堀浄化基本計画」を積極的に推進するとともに、世界に誇れる水都・東京を目指し、関係者が連携して、その実現に取り組みます。』

基調講演並びに講演会を聴講、今から約160年前の徳川家康に関する書籍で、「家康江戸を建てる」をもって、大阪城を範に、野火止用水など玉川上水の整備にあたっては流域の人々による人海戦術によって現在の玉川上水・分水網上下流の構築に至るまでの貴重なお話が拝聴できました。この貴重なお話を、未来の方々に継承し、玉川上水・分水網を守り続けるため、一人一人が何を行うべきか、考えさせられました。

処理された玉川上水に流れる再生水⇒



＜令和5年＞9月行事予定

- 4日(月)防災推進の街づくり仲間の会
井戸端会議 9:30 室内プール前井戸
- 9日(土) ふるさとの会合同幹部会議
- 10日(日) 環境ひろば
10:00 早大所沢キャンパス見学会
- 13日(水)「森の自然塾」運営会議
9:30 恋ヶ窪公民館
- 16日(土) 13:30 日吉フードセンター
13:30 日吉町町内会定例会
- 17日(日)「森の自然塾」
9:20 エックス中央集合
- 17日(日)防災推進の街づくり仲間の会
14:00 定例会議： 恋ヶ窪公民館
- 24日(日) 姿見の池ホタルの会
会議：13:30 恋ヶ窪公民館
- 28日(木) 会報配布準備(印刷含む)
13:30 恋ヶ窪公民館
準備終了後、多摩に歩く会
定例会議

9月「森の自然塾」のご案内

三田晴美

- 9月17日(日) 実施
(雨天時 第九小 理科室)
「X山のいきものについて学ぼう」
X山をゆっくり歩いて「いきもの」を探します。
見つけた「いきもの」を観察し、調べてみましょう。
初めてのプログラムです。どんな「いきもの」に出会えるか楽しみです。

国分寺市民対象の「里山へGO!」

を東京都保全地域『姿見の池緑地保全地域』で開催しました

保全地域とは、都内に残された貴重な自然環境を保全することを目的に条例を定め、良好な自然地や歴史的遺産が一体となった樹林などを残す事を目的とし、保全活動を東京都、地元ボランティア団体が協働して行います。その活動の一環として、樹林地を手入れし、育成し、保護し、かつ楽しんで頂く事業として、8月26日(土)開催、多くの応募者の中から抽選で、市民の親子23名が参加されました。 竹水鉄砲作り・的当て



親子で下草刈り



親子でセミ探し



(姿見の池緑の会・国分寺市にふるさとをつくる会 白木 昭憲)

森の自然塾

担当責任者 野沢 森生

8月は毎年恒例の日本自然保護協会・自然監査指導員の方々による「セミの抜け殻しらべ」です。まずパネルを使ってクイズ形式での「セミの一生」について、また手作りの絵本でのお話でしたが、子どもたちは熱心に聞いて質問にも答えていました。

続いてチャートと脱け殻の実物見本を使って「セミの抜け殻」の種類やオスとメスの見分け方の説明があり実際に分類、ここでは大きな「クマゼミ」から小さい「ツクツクボウシ」まで5種類、「アブラゼミ」でオス・メスの見分け方を教わりました。

そのあとはいつもの2地区を、参加された保護者、スタッフ含め全員での脱け殻探しです。子どもたちは集めた脱け殻の種類やオスメスの見分けをすぐに覚えて、殆ど間違えずに出ていました。

今回はアブラゼミ、ミンミンゼミ、ヒグラシ、ツクツクボウシの4種類の861個が見つかりました。

親子でセミ探し⇒

2009年から15年も続けられ、貴重なデータが蓄積されています。絶対数としては増加傾向にあるようですが、アブラゼミが大多数でヒグラシ、ツクツクボウシなどは減少しています。エックス山での継続した調査が、何かのお役に立てる事が出来れば嬉しいと思います。

最後に指導員の方が持参された「セミの抜け殻」でつくられた作品を幾つか見せて頂き、大変喜ばれました。

セミの脱け殻・恐竜⇒



セミの学習



令和5年度「親子deアウトドアチャレンジ東京」

主催 : アウトドアチャレンジ協議会

開催日 : 令和5年7月23日(日)

会場 : 国立オリンピック記念青少年総合センター

対象者 : 年長児、小学1・2・3年生

保護者・100組



ポップコーン

目的 : 保護者も共に非日常活動を体験する事で、コミュニケーションを深め、子供が秘める道の領域に気づくと共に自己肯定感と生きる力を育む。

内容 : 当協議会判定の「野外力検定」9種目に挑戦し合格の喜びと不合格の厳しさを親子で味わう。

※ 当会の主幹事業の一つ「森の自然塾」

スタッフ7名参加

子ども達とその保護者に手順、

注意事項説明、其々の検定種目

に参加された親子さんと楽しい

一時を過ごせました。検定種目

の中に当会のプログラムに加えるのがあるか検討

することにした。種目にポップコーン作り・マ

ッチで火おこしなど

(ふるさとの会理事長 岡本浜夫)



マッチ

秋の東京都「里山へGO!」のご案内

都の事業を、「東京都環境公社」「姿見の池緑の会」「ふるさとをつくる会」が協働で開催いたします。

是非、下のQRコードから申し込み、親子でご参加ください。(原則子供は小学生です)

日時 : 令和5年10月1日(日) 9:30~12:30

場所 : 姿見の池緑地保全地域

申込 : QRコードへ

人数 : 30名(多数の場合は抽選)

プログラム : 下草狩り作業

: ドングリクラフト

参加費無料 : 竹水鉄砲作り

QRコード



野川源流スクール開講!

1日で「野川ボランティアガイド」

になれる講座です

日時 : 令和5年10月1日(日) 10:00~15:30

場所 : 講座・検定 リオンホール 10:00~12:00

野川源流の散策 13:00~15:30

募集 : 40名(対象 : 16歳以上)

申込先 : 国分寺市建設環境部 緑と公園課

TEL 042-325-0111(内線 352)

受付開始 : 令和5年9月11日(月)

環境保全に配慮し、
人に、社会に、地球に
優しい製品及び
サービスを提供します



<https://www.rion.co.jp/>

エックスやま
本社はX山に位置します

自然環境保護に賛同

賛助会員 TEL 042-321-5441

国分寺市日吉町4丁目13番2

中央システム技研(株)

代表取締役 川野 誠

(長野県下伊那郡出身)

私たちは木を森を自然を
大切にしています。

Environment Conscious
R&D for the Future

企業紹介はこちら
(株)日立製作所
中央研究所 →



HITACHI
Inspire the Next

NPO 法人
国分寺市に
ふるさとをつくる会

QRコード

